

会長兼最高経営責任者からのメッセージ

社員の皆さん

アルケマのポリシーは、誠実にビジネスを行うことにあります。

アルケマは、グループが事業を展開する国において、汚職や影響力の乱用に対峙することに関する、すべての国際条約と適用される法律を遵守します。アルケマは、これらの条約や法律をさらに上回るレベルで、あらゆる形態、特にパートナーとの商取引における腐敗行為や影響力の乱用を糾弾し、これらを防止・検出することに取り組んでいます。また、2014年8月以来、アルケマは、「グローバル・コンパクト」に参加しています。これは、国連が企業、協会・組合組織、非政府組織に対して、普遍的に受け入れられている10原則を厳守し、汚職との対峙に参画するように求めて設立した自主的なイニシアチブです。

これらの価値観を遵守することは、グループの評判と長期的な将来を確保するために不可欠です。

アルケマは、汚職行為および影響力の乱用を防止・検出するために、いくつかの措置を講じています。これらの措置の1つが、この腐敗行為防止ポリシー（以下、「本ポリシー」）であり、その目的は、腐敗行為または影響力の乱用を特徴づける可能性が高いとされる、さまざまな種類の行動を定義し、その例を示すことにあります。

本ポリシーは、アルケマの企業行動・倫理規範と併せて読まねばならず、当社がどのような立場をとり、どの国で事業を展開しているかに関係なく、日々の業務を確実に適切に遂行することを目的としており、遵守すべきルールを定めています。また、私たちが日々協力するパートナーに対する当社の取り組みも規定しています。

アルケマの執行委員会は、当社のすべてのビジネス活動において、これらの規則の遵守を確立する役割を担っています。これらの規則の遵守は、グループの活動の効率性と長期的な将来を確保するためだけでなく、業界と当社の商業プロジェクトを推進するためにも不可欠です。当社のすべてのパートナーや担当者は、これらの規則、そしてより一般的には、当社の価値観や企業倫理に対する当社の取り組みに自信を持たなければなりません。

本ポリシーは、全員が遵守する必要があります。アルケマの全従業員は、その原則を熟知し、慎重に適用することが求められています。本ポリシーは、従業員が職務の遂行過程で意思決定する際に役立ちます。ご自身の行動が本ポリシーの文言と精神に従っていることを確認するために、本ポリシーを頻繁に参照することが大切です。

本ポリシーはすべてを網羅したものではなく、遭遇する可能性のあるすべての状況や懸念するすべての問題への回答を提供するものではありません。疑問がある場合は、直属のマネージャーまたは法務部に問い合わせることが重要です。

本ポリシーが自分自身の取り組みに反映されていること、本ポリシーを常に指針として参照し、アルケマの目標達成のために適切に貢献していることを、皆さん一人ひとりが常に確認してください。

ティエリー・ル・エナフ
会長兼最高経営責任者

1. アルケマにおける汚職の防止と影響力の乱用防止

定義

○汚職

汚職は、公職に就いている人または私人に対して、直接的または間接的にその職務の範囲に属する行為の履行または不履行を理由として、直接的または間接的に、不当な利益（最も広い意味で理解されるもの）を提供、約束、認可、または付与する事実として定義されます。また、汚職は、公職に就いている人または私人が、その職務の範囲内で直接的または間接的に該当する行為の履行または不履行の観点から、そのような不当な利益を要求または受け入れる行為でもあります。

汚職は公共セクター、民間セクターにかかわらず処罰の対象となります。

汚職は、

- 贈賄者の視点から考えた行為：公職に就いている人または私人に対して、その職務に該当する行為を履行すること、履行しないことに対して利益を提供すること。
- 収賄者の観点から考えた行為：公職に就いている人または私人が、職務に該当する行為を履行すること、履行しないことに対して利益を要求したり受け取ったりすること。

汚職は、直接的または間接的（例えば、代理人、コンサルタント、ビジネス斡旋者、商業仲介業者などの第三者を介して）に行われる可能性があります。

贈収賄は、その利益が実際に承諾されたか受け取られたかにかかわらず、また期待される行為が履行されたかどうかにかかわらず、利益を申し出たり要求したりするという単なる事実によって成立します。

○影響力の乱用

影響力の乱用は、汚職に近い犯罪行為です。しかし、その目的は、行為の履行、不履行ではなく、公的機関または行政から地位や雇用、契約、またはその他の有利な決定／状況／行動を得るために、実際の影響力、または想定される影響力を乱用することです。

腐敗行為の場合と同様に、影響力の乱用とは、

- 公的機関に対する実際の影響力または主張される影響力を行使する人が、公的機関から何らかの利益や便宜を得ることを念頭に、公職に就いている人または私人に対して利益を提供すること。
- 公職に就いている人または私人が、サービス提供者であるとされる公的機関の何らかの種類の利益や便宜を得る目的で、実際の影響力または主張される影響力を行使して、利益を要求したり受け入れたりすること。

○贈答品

「贈答品」とは、割引、ギフトカード、現金または現金同等物による、贈答物、補助金、融資、サービスなど、有形または無形のあらゆる種類の便宜を意味します。

○接待

「接待」とは、食事、小旅行、旅行、宿泊、スポーツ・文化・その他の社交イベントなど、あらゆる形態の社会的なレジャーまたはエンターテインメントを意味します。

基本原則

アルケマは、汚職と影響力の乱用に関してゼロトレランスポリシーを適用します。

当社は、この分野における法のおよび倫理基準を完全に遵守してすべての活動を実施し、あらゆる活動において、プロフェッショナル、公正、かつ誠実な行動を取ることを約束します。当社は、当社のビジネス活動に関与するすべての人（従業員および傘下の企業、下請業者、仲介業者、サプライヤー、顧客など）が、これらのコミットメントを遵守することを期待します。これらのコミットメントに違反した場合、当社の評判と当社のビジネス活動の成功が著しく脅かされる恐れがあり、アルケマおよび関係する個人（複数）に重大な民事罰と刑事罰が科される可能性があります。

アルケマは、あらゆる形態の汚職や影響力の行使、特に賄賂の支払いを、その形態にかかわらず禁止しています。贈収賄は、特に以下の場合に構成されます。

- あらゆる種類の利益またはビジネス上の利益を獲得、保持するために、不正な、違法な、または不適切な行為を行わせるように影響を与える目的で、あるいは（例えば、その人の雇用主に関して）その人の義務に違反するように影響を与える目的で、直接的または間接的に、何らかの利益を提供、約束、許可、または付与する場合。
- 何らかの種類の利益またはビジネス上の利益を獲得、保持する目的で、行った行為や不適切な行為に対する利益の受け取りを要求または受領する場合。

贈収賄は、例えば、金銭、贈答品、接待、厚意、政治献金、慈善寄付、雇用、その他の直接的、間接的な利益や便宜の形で行われます。

贈収賄には、円滑化のための支払いが含まれます。円滑化のための支払いとは、一般に、会社または個人が合法的に権利を有する日常的な行動（例えば、公務員による行政手続きの完了）を確保または迅速化するための少額の非公式な支払いを指します。これには、例えば、公務員が実施するサービスに対して、公表された料金表または公式に文書化された料金表を超える金額で支払われた場合や、機器や物品をより早く税関に通過させるために行われた支払いが含まれます。

賄賂の支払い、受領、申し出、約束、許可、要求は固く禁じられています。

2. 禁止行為

授受される贈答品および接待について

一般的に、賄賂や不当な利益とならないように、授受される贈答品や接待は妥当な価値のものでなければならず、また不定期でなければならず(国、慣習、宗教上の祭事や祝賀、プロモーションキャンペーンなどの特別な機会に授受するなど)、それらを受け取る人の健全な判断や公平性に影響を与えない程度である必要があります。

したがって、受け取る贈答品や接待があなたに影響を及ぼすかどうか、またはあなたが提供する贈答品や接待が、提供を検討している相手に影響を及ぼすかどうかを自問してください。

さらに、贈答品や接待を受け取る前に、それについて他の人と自由に話せるかどうか、または不快に感じるかどうかについても自問してください。該当する場合は、この贈答品や接待を拒否する必要があります。

最後に、贈答品や接待を受け取る前に、ビジネスの文脈で(上司が経費報告書の妥当性を認めると考えられる贈答品や接待など)そのような贈答品や接待が提供されているかどうかを自問してください。そうでない場合は、この贈答品や接待を拒否する必要があります。

どのような状況でも、アルケマは、従業員(およびその家族や親戚)が第三者から受け取った贈答品から個人的に利益を得ることを禁じています。そのような贈答品は、慈善団体に贈るか、チーム間で共有するものとします。

直接または間接的に第三者の親族または家族に利益をもたらす接待、ならびにアルケマ従業員の親族や家族に利益をもたらす接待は、ケースバイケースで検証し、申し出または受諾の前に、当該従業員の直属のマネージャー(N+1)¹から承認を受けなければなりません。

上記の規定に加えて、以下の贈答品や接待は、提供するか、受領するかにかかわらず、固く禁じられています。

- アルケマ、その従業員、または贈答品や接待の受益者に適用される法規制に反する贈答品や接待
- 現金(金額にかかわらず)
- 高級品とみなされる贈答品
- サービスまたはその他の種類の現物給付の形の贈答品(例えば、雇用の約束、またはアルケマ従業員の自宅もしくは贈答品の受益者の自宅で行われる業務など)
- 入札募集または第三者との契約交渉が間もなく行われることが合理的に予想される場合、または入札募集または契約が最近落札/締結された場合で、入札募集中または契約交渉中、または入札期間外または交渉期間外に提供または受け取る贈り物や接待
- 受益者の組織内で適用される内部規則で許可されていない贈答品や接待
- 透明性のない方法で授受される贈答品や接待(例えば、裏付け書類がない、または関係者の自宅住所に送付されるなど)
- 適切でない、または人間の尊厳に反する贈答品や接待

¹ または、執行委員会メンバーのグループ法務顧問から

本ポリシーの付録にグループ従業員に適用される贈答品と接待に関する追加の規則(手順、上限、形式など)が記載されています。

寄付、後援、政治献金について

以下を行うことは禁止されています。

- 利益または契約を獲得または確保するために対価とみなされる可能性のある寄付を行うこと。
- 職業的枠組み内で、政党、選出された公務員または選挙の候補者に資金を提供すること。
- アルケマの利益やイメージを損なう可能性のある評判を持つ個人や組織、または取締役および/または経営陣が不明な個人または組織に資金を供与すること。
- 公務員またはその親族に直接的または間接的に利益をもたらす組織、特にアルケマのビジネス活動に関連する組織に資金を供与すること。
- プロジェクトに対するアルケマの財政的支援と引き換えに、関連プロジェクトを実行する人から何らかの利益を要求または受領すること。
- 現地の選出代表者など、公務員の要請に応じて民間企業または法人に慈善寄付を行うこと。

非難されるべきその他の行動の例

以下を行うことも禁止されています。

- 信頼性がない、または商業仲介業者に関連するアルケマの手順の枠組み内で監視されていない、代理人、コンサルタント、ビジネス貢献者、商業仲介業者のサービスを使用すること。
- 汚職や影響力の乱用を防止するためのアルケマの価値観と原則の尊重への約束を拒否するパートナーと取引を行うこと。
- 入札中に入札者に機密情報(例えば、技術データまたは商業データ)を伝達し、入札者が他の入札者よりも有利な利益を得られるようにすること。
- 供給契約の分割など、調達手順の変更と引き換えにサプライヤーに何らかの利益を要求または受け入れること。
- 便宜と引き換えに、第三者からの雇用要請(例えば、公務員からのその家族の雇用の要請)に好意的に対応すること。
- 調達プロセスの枠内でサプライヤーから賄賂を請求または受領すること(購入したサービスの過剰請求、契約上の罰則の適用なし、架空サービスなどの形態をとることができる等)。
- 請求を放棄したり、請求を不良債権として分類したりするための利益を要求または受け入れること。
- アルケマと係争中の第三者から、当該係争の「取消し」の見返りとして、利益を請求または受領すること。

3. 内部通報手順

上記の状況または同様の状況に遭遇した場合は、直ちに当社に通知することが重要です。

アルケマは、特に本ポリシーに反する行為や状況の存在に関連して、従業員や第三者から提起された懸念を収集する内部通報メカニズムを構築しています。

以下のアドレスに電子メールを送信することで、懸念を開示できます。

alert@arkema.com